

大阪市立自然史博物館子ども向け普及教育事業(ワークショップ)業務委託に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

企画提案書の提出を受け付けた1者について、学識経験者等の意見を聴取する有識者会議による審査を行い、同会議の評価結果を基に、次の通り受注予定事業者を選定しました。

1. 案件名称

大阪市立自然史博物館 子ども向け普及教育事業(ワークショップ)業務委託
契約期間 令和元年11月1日から令和4年3月31日まで

2. 選定した委託予定事業者

認定特定非営利活動法人大阪自然史センター

3. 公募期間

令和元年9月3日から令和元年9月17日まで

4. 有識者会議による審査の結果

(1) 選定委員名簿(敬称略)(五十音順)

委員氏名	役職等
青木 加苗	和歌山県立近代美術館 学芸員
奥山 清市	伊丹市昆虫館 館長
黒岩 啓子	Learning Innovation Network 代表

(2) 選定委員会の開催日 令和元年10月15日

(3) 審査基準(有識者1名当たり)

評価内容	配点
①基本構成点(50点)	
ア. 子ども向け普及教育事業の基本的な考え方の企画性・独自性	20点
イ. 年間を通じた子ども向け普及教育事業のテーマの構成力	20点
ウ. 子ども向け普及教育事業の計画性・実現可能性	10点
②企画・デザイン点(40点)	
エ. 目的に沿った子ども向けの企画か	30点
オ. 目的に沿ったチラシデザインか	10点
③経費の妥当性(10点)	
カ. 積算内訳とその根拠が明快で妥当性があるか	10点
合計	100点

(4) 審査を行った事業者

認定特定非営利活動法人大阪自然史センター

(5) 審査結果（選定委員の評価点の合計点）

評価内容	提案者 A
①基本構成点	
ア. 子ども向け普及教育事業の基本的な考え方の企画性・独自性	48 点
イ. 年間を通じた子ども向け普及教育事業のテーマの構成力	47 点
ウ. 子ども向け普及教育事業の計画性・実現可能性	26 点
②企画・デザイン点	
エ. 目的に沿った子ども向けの企画か	75 点
オ. 目的に沿ったチラシデザインか	26 点
③経費の妥当性	
カ. 積算内訳とその根拠が明快で妥当性があるか	24 点
合 計	246 点